

Cisco Business Wireless Access Pointsの再起動のヒント

目的

この記事の目的は、Cisco Business Wireless Access Point(BAP)でリブートを実行するための手順とヒントを示すことです。

このドキュメントの用語に慣れていない場合は、[Cisco Business:新用語一覧](#)。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- 140AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 141ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 142ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 143ACM ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- 240AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新のダウンロード](#))

概要

Cisco Business Wireless Access Point(WAP)は、802.11 a/b/g/n/ac(Wave 2)ベースで、内部アンテナを備えています。これらのWAPは、高性能、アクセス性、高密度ネットワークを実現する最新の802.11ac Wave 2標準をサポートします。業界最高レベルのパフォーマンスを実現し、安全性と信頼性の高いワイヤレス接続を実現し、堅牢でモバイルなエンドユーザエクスペリエンスを実現します。

Cisco Business WAPは、従来のスタンドアロンデバイスとして、またはメッシュネットワークの一部として使用できます。メッシュネットワークの詳細については、[Cisco Business:ワイヤレスメッシュネットワークへようこそ](#)。

ファームウェアバージョンをアップグレードする場合を含め、リブートまたは再起動が必要になることがあります。リブートを実行する際に注意すべきヒントを次に示します。

リブートの実行

この切り替えセクションでは、初心者のヒントを紹介します。

ログイン

プライマリAPのWebユーザインターフェイス(UI)にログインします。そのためには、Webブラウザを開き、<https://ciscobusiness.cisco>と入力します。続行する前に警告が表示されることがあります。クレデンシャルを入力します。プライマリAPにアクセスするには、Webブラウザに[https://\[ipaddress\]](https://[ipaddress]) (プライマリAPの) と入力します。

ツールのヒント

ユーザインターフェイスのフィールドに関する質問がある場合は、次のようなヒントを確認して

ください。



メインメニューの展開アイコンを見つけるのに問題がありますか？

画面左側のメニューに移動します。メニューボタンが表示されない場合は、このアイコンをクリ

ックしてサイドバーメニューを開きます。



シスコビジネスアプリケーション

これらのデバイスには、Webユーザインターフェイスと一部の管理機能を共有するコンパニオンアプリケーションがあります。Webユーザインターフェイスのすべての機能がアプリで使用できるわけではありません。

[iOSアプリのダウンロード](#) [Androidアプリのダウンロード](#)

よく寄せられる質問 (FAQ)

まだ未回答の質問がある場合は、よく寄せられる質問(FAQ)のドキュメントを確認してください。[FAQ](#)

手順 1

プライマリAPを手動でリブートできます。Webユーザインターフェイスメニューから、[Advanced] > [Primary AP Tools]を選択し、[Restart Primary AP]をクリックします。

Management

Advanced **1**

SNMP

Logging

RF Optimization

Primary AP Tools **2**

Security Settings

CBD Settings

Primary AP Tools

Tools

Restart Primary AP Configuration Management Troubleshooting Files

Troubleshooting Tools Upload File

Restart Primary AP **3**

手順 2

[構成の管理]タブでは、下にスクロールして[工場出荷時のデフォルト設定にリセット]を選択できます。これにより、すべての設定が削除され、すべてがデフォルト設定に戻されます。

Restart Primary AP **1** Configuration Management Troubleshooting Files

Troubleshooting Tools Upload File

Config Update

Uploading a configuration might disrupt the network and wireless connectivity shall be lost.

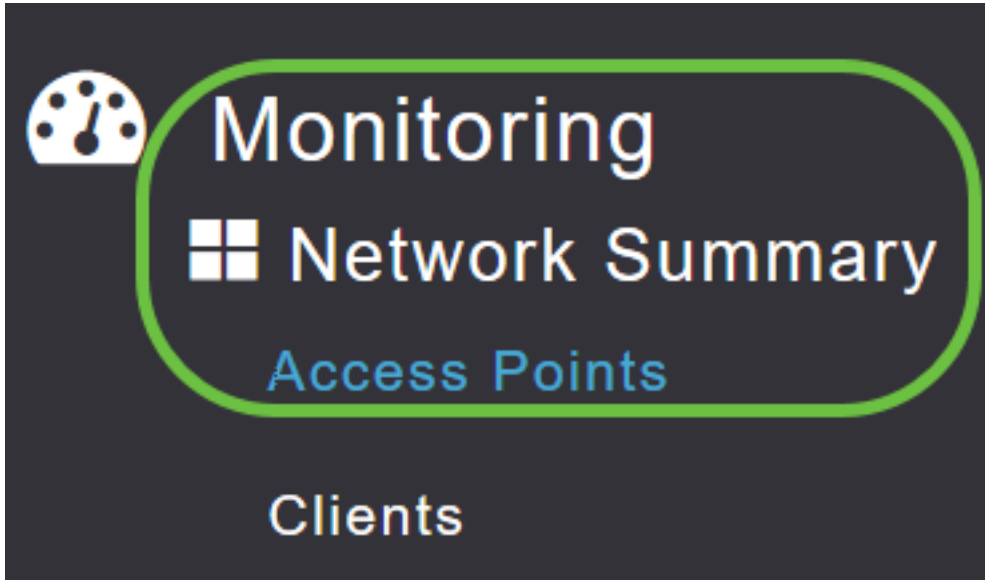
Pop-up blocker should be disabled in Browser settings to upload or download configuration file.

Direction Upload **1** ?

Transfer Mode HTTP

手順 3

プライマリ対応 (セカンダリ) APまたはメッシュエクステンダをリセットするには、[Monitoring] > [Network Summary] > [Access Points]に移動します。



手順 4

非プライマリAPを選択します。

Access Points

2.4GHz 5GHz

P Primary AP E Mesh Extender

AP Name	Role	Type	Clie...	Usage	Uptime	Adm... Stat...	Ope... Stat...	Channels
Cisco-CBW-1		Primary AP	1	4.8 MB	2 days, 17 h 42 m ...	Enabled	UP	11
Cisco CBW-2		Mesh Exten...	1	4.2 MB	2 days, 17 h 36 m ...	Enabled	UP	11
Cisco-CBW-3		Primary Cap...	1	3.8 MB	2 days, 17 h 10 m ...	Enabled	UP	11

25 items per page 1 - 3 of 3 items

手順 5

[AP details]セクションまでスクロールし、[Tools]タブを選択します。

CBW240 DETAILS

CLIENTS

RF TROUBLESHOOT

SPECTRUM INTELLIGENCE

TOOLS

手順 6

[Factory Default]ボタンをクリックします。

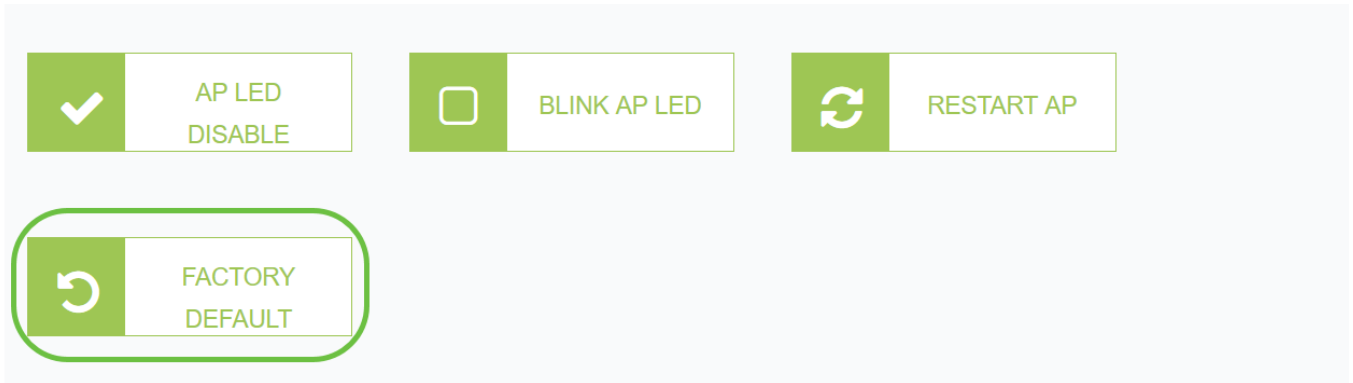
CBW240 DETAILS

CLIENTS

RF TROUBLESHOOT

SPECTRUM INTELLIGENCE

TOOLS



再起動のヒント

- リブートには最大10分かかります。我慢して価値がある！
- リブート中、LEDは複数のパターンで緑色に点滅し、緑、赤、オレンジの間で急速に交互に点灯してから、再び緑色に変わります。LEDの色の強さと色相は、ユニットごとに小さな変化があります。
- プライマリAPがリブートすると、アクセスポイントの関連付けが解除され、リブートされます。プライマリAPが最初に起動し、次にアクセスポイントが表示されます。これらはすべてアップグレードされたイメージを使用します。プライマリAPが、アクセスポイントから送信されたディスカバリ要求にディスカバリ応答パケットで応答すると、アクセスポイントは加入要求を送信します。

結論

Cisco Business WAPに関するヒントを紹介しました。これは、リブートを実行する必要があるときはいつでも役立ちます。

[メッシュの概要](#) [メッシュFAQ](#) [Cisco Business Wireless Model Decoder](#) [工場出荷時のデフォルトにリセット](#) [ゼロデイ：アプリ/Web経由で設定](#) [モバイルアプリとWeb UI](#) [シスコビジネスワイヤレスメッシュネットワークのベストプラクティス](#) [許可リスト](#) [ソフトウェアの更新](#) [CBWアプリケーションについて](#) [トラブルシューティング](#) [時間設定](#) [赤色LEDのトラブルシューティング](#) [ブリッジグループ名](#)